

もっと輝く☆スター戦略☆（案）（武雄市まち・ひと・しごと創生総合戦略）に関するパブリックコメント（意見公募）の実施結果

件	ご意見	市の考え方
1	<p>基本目標①</p> <p>思い切って、西九州、アジア圏全体を視野に入れた商業観光資源と考えた場合、大規模なアウトレットモールプロジェクトをイオン等民間と共同開発などはいかがでしょうか。</p> <p>福岡や鳥栖に負けない規模の商業施設と温泉プレイランド、宿泊施設を兼ね備えた滞在型を目指すのも面白いと思います。</p> <p>ショッピングと武雄オルレや宇宙科学館、図書館、温泉、美食を堪能してもらうには、1泊では物足りない、その意味では、アクセス的にも最高に近い場所ではないでしょうか。</p> <p>基本目標②</p> <p>武雄市を子育てしやすい都市として全国からの子育て世代の移住を促進するためのあらゆる支援を検討してほしいと思います。</p> <p>教育の面では、官民一体型学習などで全国からの注目をあびていますが、乳幼児や学童保育を保育士だけでなく、中学生、高校生、地域の方が補助する施設の新設、また、大きな公園の整備で子育ての環境を整えていくことが大切だと思います。</p> <p>また、休日、急病時の子どもの医療に関しては、かなり遅れていると感じます。</p> <p>今現在、子どもの急病時には、武雄市で救急対応を受けられず、佐賀市や嬉野市への受診を余儀なくされています。武雄市での子どもの医療の充実が急務であり、保育や病時、病後医療を合体させた診療保育、乳幼児医療費の拡充なども検討し、子育てしやすい都市全国1位を目指してみるのも良いかもしれません。</p>	<p>引き続き、西九州、アジア圏全体も視野に入れた企業等の誘致を行ってまいります。</p> <p>今後5年間で「都市魅力アップのための子育てセンター（仮称）事業」を基幹事業とし、「武雄で子どもを育てたい」と思われるワンランク上の子育て・教育環境を目指していきます。</p> <p>合わせて、文化会館や公民館等を利用した子どもから大人まで生涯学習や交流できる場の充実、競輪場改修に伴う公園整備も予定しています。小児救急医療や病児保育についても充実を図ります。</p> <p>子どもの医療費につきましては、平成26年4月に中学校卒業までの助成に拡充しており、医療費助成の充実に努めています。</p>